

平成30年度岩手県立病院等事業会計当初予算の状況

資料 (1) - 2
(経営委員会 H30. 2. 14)

1 予算の内訳

(単位:千円)

区 分		平成30年度 当初予算額	平成29年度 当初予算額	比 較
収益的 収支	収 益	106,663,327	105,364,397	1,298,930
	費 用	105,674,753	105,257,172	417,581
	差引損益	988,574	107,225	881,349
	経常損益	878,946	185,949	692,997
資本的 収支	収 入	15,635,891	21,007,622	△ 5,371,731
	支 出	24,223,175	30,436,064	△ 6,212,889
	建設改良費	9,564,521	16,279,914	△ 6,715,393
	企業債償還金	13,292,654	12,772,150	520,504
	他会計からの長期借入金償還金	1,000,000	1,000,000	0
	投資	366,000	384,000	△ 18,000
	差 引 (内部留保資金充当)	8,587,284	9,428,442	△ 841,158

2 収益的収支予算の主なもの

(1) 医業収益

入院収益は、患者数の減少により減収を見込み、外来収益は、患者数の減少を見込むものの、高額薬剤使用の患者数の増加等により増収を見込んでいます。

- ① 入院収益 56,212百万円(前年度比 △194百万円) 入院患者数 1,242千人(前年度比 △31千人)
- ② 外来収益 26,565百万円(前年度比 172百万円) 外来患者数 1,882千人(前年度比 △52千人)

(2) 医業費用

給与改定等に伴う増加があるものの、退職給付費引当金の減少などにより給与費は減少を見込む一方、燃料価格の高騰により経費は増加を見込んでいます。

- ① 給与費 55,458百万円(前年度比 △147百万円)
- ② 経費 14,869百万円(前年度比 157百万円)

3 資本的収支予算の主なもの

(1) 建設改良費

配管設備等の老朽化に対応した大船渡病院の附帯設備改修工事費等や高度医療の充実を図るための医療器械の購入費等を計上しています。

- ① 大船渡病院附帯設備改修工事 3,274百万円
- ② 超電導磁石式全身用MR装置等医療器械購入費 4,345百万円

(2) 他会計からの長期借入金償還金

一般会計から借入れた長期借入金の償還金として1,000百万円を計上しています。

(3) 投資

計画的な医師養成を目的とする医療局医師奨学資金貸付金として、366百万円を計上しています。